



# 笑顔! 笑顔! 笑顔! 学校だより

平戸市立山田小学校 校長 松尾 一知  
NO. 12 令和元年 7月 5日 発行

## 『子供たちへのメッセージ』

先日6月24日に山田小学校支援会議がありました。学校支援会議とは、教職員・保護者・地域住民の代表者が、地域で育む子ども像や目指す地域像を共有し、その実現に向けて、三者が役割を果たしながら、連携・協働するための仕組みです。その支援会議の中で、次の『子どもたちへのメッセージ』を提案し、採択されました。

- ①自分から進んであいさつができる子どもになろう。
- ②自分のことばかりでなく、友達や周りの人のことも考えた言動ができる子どもになろう。
- ③最後まであきらめずに努力する子どもになろう。

①については、『進んで』と同時に、まずは『元気よく』ということも考えています。また、このメッセージは単一年度の目標でなく、数年続けたの目標として取り組んでいきたいと考えています。学校、家庭、地域、そして子ども自身、4者で目標達成に向けてそれぞれの立場で頑張っていきましょう。どんどん子どもたちに言葉掛けや励まし、称賛をお願いします。

## 《少年の日防災無線意見発表》

生月町青少年健全育成町民会議は、毎日1日を『少年の日』として、あいさつ運動と一緒に防災無線を利用し、小中学生の意見発表を放送しています。7月は山田小学校の番で5年大浦陽斗くんの意見発表が放送されました。以下は、その発表文です。

### 将来への道

5年 大浦 陽斗  
ぼくの将来の夢は、警察官になることです。その仕事に就きたい理由は、ニュースで殺人事件が起きたり、人が物を奪われたりしたりしたということが耳に入ってきて、少しでもそのようなことをなくして平和な社会にしたいと思ったからです。警察官は、礼儀や体力が必要なので、それを身につけるために、ぼくは、剣道をしています。剣道では、体力もつくし、何より礼儀を学べます。ぼくは、剣道を続け、いつか立派な警察官になって、親や家族に恩返しをしたいです。これからもしっかりそばで支えてくれる親や、いつも稽古を教えてください先生方、いつも励まし合っている仲間への感謝の気持ちを忘れず、ぼくの憧れの西村選手のような強い人になって、みんなの役に立てるように頑張りたいです。

## 《いっちゃんコンサート大盛況!》

今週7月2日(木)に市原隆靖氏を招いて『いっちゃんコンサート』を本校体育館で実施しました。生月小学校全校児童、本校の保護者や地域の方20名強も参観しました。いっちゃんの専門楽器であるオーボエをはじめ、しちりきやソプラノリコーダー2本同時の演奏、CMでも流れている『この港から』の歌唱、『長崎グリーン&ブルー』の全員での合唱と盛りだくさんの内容で、音楽を楽しむことを教えてくださいました。さらに、演奏途中に子供たちに向けたためになるメッセージも加えてくださいました。『工夫することの大事さ』『頑張ればできるんだと自分を信じることの大事さ』『感謝や謝罪という言葉に含まれる「謝」という字を使ってありがとう、ごめんなさいということ伝えるためには言葉と共に体や心も意識して伝えることが大事だ』ということなどで、また、機会があったら外部の方をお招きし、学習できたらと考えています。